

PX8000 ポンプ開発における波形測定・瞬時電力・回生電力評価

波形測定による瞬時電圧・電流・電力測定

ポンプは様々な場所で使われており、ポンプを省エネすることで社会全体の消費電力削減に貢献できます。プレジジョンパワースコープPX8000は、ポンプに入力される信号および出力信号の電圧・電流波形を最速100MS/sで捉え、波形測定とともに瞬時電力波形を表示できます。瞬時電力波形を確認することで、瞬時の消費電力を解析できます。また、通常の電力計では測定できないカーソル区間だけの電力値を求めることもできます。さらに、外部ゲート信号を使うことで、ゲート区間に同期した電力だけを求めることができるので、周期が変化する測定対象においても、周期に同期した電力測定ができます。

PX8000による瞬時電力/入出力効率測定



間欠動作における数値 & 電力波形測定 *



カーソル区間だけの電力測定 *

* 画面は波形例です。実際の波形とは異なります。

※電流センサー（CTシリーズ）は、PX8000本体の/PD2オプションにより電源供給可能です（右図参照）。

※電流入力力が小さい場合は直接入力端子への接続することで測定が可能です。



ゲート区間だけの電力解析

演算区間をExt Gateに設定し、Trigger INに入力された信号のパルス幅により測定区間を任意に指定できます。

